

このままでは

ゴミを減らすのは あなたの工夫次第

『ゴミ』

都留市婦連協が リサイクル施設を 見学しました



都留市婦人団体連絡協議会は、ゴミ問題の一環として、甲府市の古紙回収所の実態と発泡

スチロールの処理を見学、市川大門の製紙工場では古紙がトイレットペーパーに再生されていく様子を見学しました。さらに甲西町の廃プラセンターで、農業に使われたビニールが再生されていく様子などを見学して、リサイクルに対する認識を新たにしました。

婦連協ではこれを機に、参加者全員の「ゴミに対する意見書」をまとめました。今後、これらの意見を参考にして、ゴミ問題に対する方策を考えていく予定です。

また、廃油利用の石けんづくりなども実施し、リサイクルへの関心を深めています。



Q 私の家には生ゴミ処理器を設置する場所がないので、仕方なく生ゴミを収集皿に出していますが生ゴミはどうやって出したらよいですか。

A 台所から出る生ゴミは水を袋が破れていやなおいがしたり、水がこぼれ出たりして、衛生上よくありません。生ゴミは水をよく切りしっかりとしばって破れないビニール袋等に入れて出してください。また、あまり大きな袋に入れて出されますと、収集に支障を来しますので、いくつかに分けて出してください。

生ゴミ処理器には、地上式と池中式があり、毎日家庭から出る生ゴミを手軽に処理することができます。悪臭もなく、薬剤もいらないので維持費がかかりません。生ゴミは腐葉土に生れかわります。現在都留市では一〇〇〇器の処理容器が活用されています。各家庭から出る生ゴミの量は年間一〇〇〇キログラムと言われています。単純に計算しても、約一〇〇〇トンのゴミ減量が図られたことになります。

Q 生ゴミは自家処理をしようと考えています。生ゴミ処理器を購入し、市から補助金が出るの聞きました。購入方法を教えてください。

A 都留市では平成元年度から、市民の方を対象に生ゴミ処理器を購入した方に補助金を出しています。補助金額は購入費の二分の一で、世帯につき一器までです。購入を希望する方は市役所保健環境課まで電話で申し込んでください。

